

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2020年6月18日

RPA テクノロジーズ株式会社

**RPA テクノロジーズ、OCR を超克し、人を紙処理から解放する
最新の電子ペーパーソリューション「BizRobo! Paper-free」クラウドサービス
2020年6月18日より提供開始
～3ステップで簡単にデジタル化しペーパーレスを実現～**

RPA ホールディングス株式会社（本社:東京都港区、代表取締役:高橋 知道、以下「RPA ホールディングス」）子会社で、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）/Digital Labor（仮想的労働者）のベーステクノロジーを提供する RPA テクノロジーズ株式会社（本社:東京都港区、代表取締役 執行役員社長:大角 暢之、以下「RPA テクノロジーズ」）は、企業ひいては社会のペーパーレスを加速させ、人を煩雑な文書処理業務から解放する情報入力プラットフォーム「BizRobo! Paper-free」クラウドサービスを2020年6月18日より提供開始いたします。

■サービス提供の背景

「BizRobo! Paper-free」は、情報の起点である紙を、電子の「紙」に置き換え、手書き入力などのアナログな良さを活かしつつ、情報入力時点での即時データ化、確定処理を行い、構造化データをワンストップに後続プロセスへ連携していくソリューションです。これまで、システム構築を前提とした提供でしたが、この度、クラウドサービスとして提供を開始します。

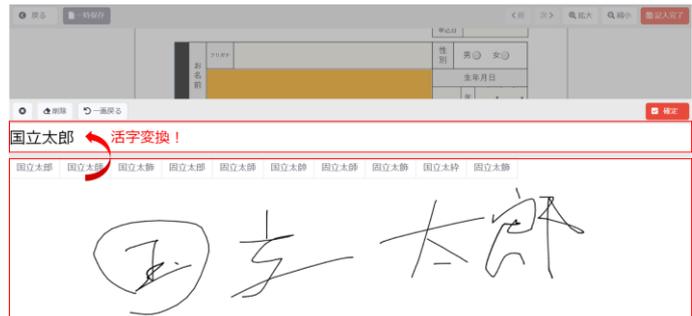
これにより、インターネット環境さえあれば、以下の3STEPで帳票入力、転記、保管などの業務のペーパーレスを即座にスタートすることができます。



日本の脱紙に関する意識は、新型コロナウイルスの拡大によるリモートワーク推進で急速に進みましたが、紙業務をすべて電子化するには、まだまだ時間がかかる問題として浮き彫りにもなりました。こういった日本の業務現場のペーパーレス化やデジタル化の促進においても、「BizRobo! Paper-free」を活用頂けるようサービス展開をして参ります。

■ サービス特徴

「BizRobo! Paper-free」は以下のような特徴を備えています。



手書き入力(活字変換)画面

- 大きなシステム投資不要で利用することが可能
- OCRが不要(紙そのもののコストや再鑑作業などが不要)
- ユーザービリティが高く簡単に誰でも使える手書き入力(活字変換)
- 国際規格準拠のPDFをベースに採用し、以下の性質を有する
 - 真正性、保存性、見読性の帳票原本としての3要素
 - 堅牢かつシステムに依存しない文書フォーマット
 - 現場がノンプログラミングで作成や変更ができる運用性
- どんなRPA製品でもご利用頂くことが可能
- 法的根拠をもつ電子サイン(直筆署名)を行うことが可能

■ 対象のお客様

「BizRobo! Paper-free」は以下のような課題をお持ちのお客様におすすめです。

- OCRでのアプローチに限界や課題を抱えている方
- 外部委託などのBPOにリードタイムやコスト面で課題を感じている方
- 紙の印刷、配布、転記処理や保管などの帳票運用で苦勞している方
- 電子サインを活用した書類のペーパーレス化を検討している方
- ペーパーレスや業務効率化に取り組みたいがアプローチ方法に課題を感じている方
- RPAの活用範囲を拡大していきたいと考えている方

■ 「BizRobo! Paper-free」 概要 <https://rpa-technologies.com/paper-free/>

「BizRobo! Paper-free」とは、手書き入力や、情報の記録や証跡、伝達を行う等の紙が有する特性を、デジタルで表現しながら、入力時点でのデータ化や、後続処理までの業務プロセスを RPA や API 等と連携し一気通貫してデジタル化する電子ソリューションです。これまで業務のデジタル化においてボトルネックになっていた「紙」を、デジタル化の「起点」とすることで、デジタルトランスフォーメーションを一気に加速させることができます。

■ 「BizRobo! Paper-free」 無料トライアルお申し込み方法

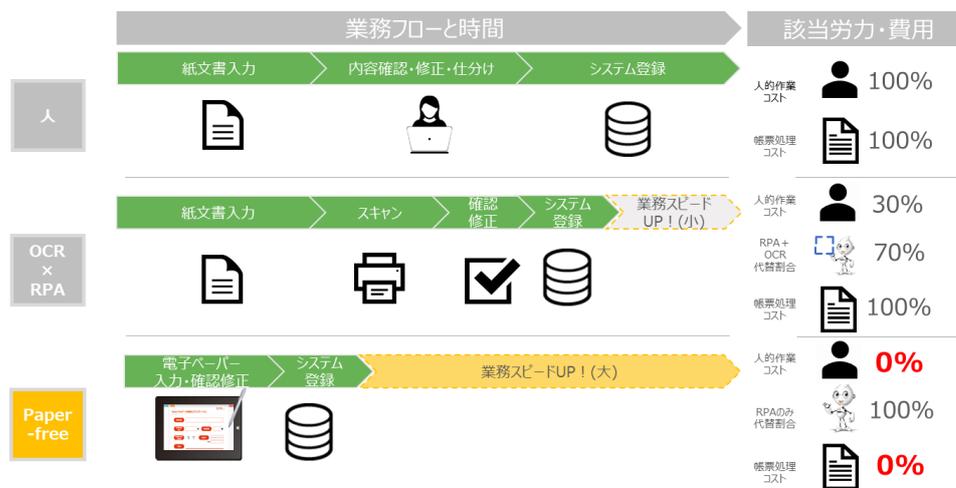
URL : <https://rpa-technologies.com/inquiry/bizrobopaperfree-trial/>

※お客様の帳票が本サービスに適しているものか診断させて頂くフェーズがございます。

※詳しい説明を聞きたい方、サービスをご体感したい方は上記よりお申込みください。

■ 「BizRobo! Paper-free」 による文書関連業務のデジタル化のイメージ

紙のデータ入力を無くし、データの取得時点で電子データ化することにより、紙処理における、内容確認、修正、仕分け、入力などの人的作業を全てデジタルレイバー(RPA)に代行してもらうことが可能になり、業務フロー全体のデジタル化を実現します。



【会社概要】

■ RPA テクノロジーズ株式会社について (<https://rpa-technologies.com/>)

- ・本社所在地 : 東京都港区虎ノ門 1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー8F
- ・設立 : 2013年7月
クライアント企業の新規事業に対する投資及びコンサルティングサービスを手掛けるオープンアソシエイツ株式会社(現:RPA ホールディングス株式会社、コード番号 6572 東証第一部) より、会社分割により 100%子会社として設立
- ・代表者 : 代表取締役 執行役員社長 大角 暢之
- ・資本金 : 3,000 万円
- ・事業内容 : コンピュータ、その周辺機器およびそのソフトウェアの開発、設計、製造、販売ならびに輸出入業務/情報処理サービス業および、コンサルタント業務/情報提供サービス業/ マーケティングリサーチおよび各種情報の収集分析